

「広報・県民運動専門委員会」

第12回会議 次第

日 時：平成31年1月10日(木)14:00～16:00
場 所：大津合同庁舎 7-C会議室

1. 開 会

2. 開会挨拶

3. 説明・報告事項

(1) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガンの応募状況について

(2) モザイクアートポスターに係る写真の応募状況について

(3) マスコットキャラクター競技別公式デザインについて

4. 審議事項

(1) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
県民運動基本計画（原案）について

(2) 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガン最終候補作品選定について

5. 閉 会

配 席 図

出入口

記者席

傍聴者席

天川副委員長◎ ◎井口委員長

東 委員◎
板倉委員◎
井尻委員◎
市岡委員◎
大田委員◎
上村委員◎
北脇委員◎
坂田委員◎
嶋津委員◎
清水委員◎
寺田委員◎

◎殿村委員
◎中村俊委員
◎中村康委員
◎野村委員
◎廣瀬委員
◎藤本委員
◎藤原委員
(代理 高木様)
◎堀士委員
◎村松委員
◎八木委員
◎吉成委員

出入口

事務局

◎山口主査
◎中嶋管理監
◎高木副参事

後列
事務局
◎永井主幹
◎石田主任主事
◎三村主事
◎京主事



第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会

滋賀県開催準備委員会

第 12 回広報・県民運動専門委員会

会議資料



第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会マスコットキャラクター

チャッフィー

キャッフィー

日 時：平成 31 年 1 月 10 日(木)14:00～16:00

場 所：滋賀県大津合同庁舎 7-C 会議室

「広報・県民運動専門委員会」委員名簿

(順不同・敬称略)

分 野	所属団体・役職名	氏 名	備 考
マスコミ	日本放送協会大津放送局 副局長	村松 泰	
	びわ湖放送株式会社 放送管理局報道制作部グループリーダー	坂田 しのぶ	
	株式会社京都放送滋賀支社 支社長	堀士 昌哉	
	株式会社京都新聞社滋賀本社 編集局 編集部長	松田 規久子	
	株式会社中日新聞社大津支局 支局長	嶋津 栄之	
	株式会社エフエム滋賀 編成制作部 部長	糸井 孝実	
スポーツ	公益財団法人滋賀県スポーツ協会 生涯スポーツ担当次長 兼 広域スポーツセンタ一次長	野村 智洋	
	滋賀県障害者スポーツ協会 副主幹	吉成 永部	
経済・福祉・ 観光・社会	滋賀県商工会議所連合会 滋賀県中小企業相談所専門指導室 室次長	藤本 正勝	
	社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 常務理事 兼 事務局長	北川 肇	
	公益社団法人びわこビジターズビューロー 事務局長	天川 隆男	副委員長
	公益財団法人淡海文化振興財団 常務理事 兼 事務局長	東 登志也	
	滋賀県地域女性団体連合会 副会長	上村 照代	
	一般財団法人滋賀県老人クラブ連合会 事務局長 兼 常務理事	八木 兵次郎	
	滋賀県青年団連合会 会長	市岡 新也	
	滋賀県小学校長会 副会長	中村 康春	
	滋賀県中学校長会 副会長	中村 俊英	
	滋賀県高等学校長協会 会長	大田 祥登	
学校関係	滋賀県私立中学高等学校連合会 副会長	寺田 佳司	
	滋賀県特別支援学校長会	井尻 正志	
	同志社大学政策学部 教授	井口 貢	委員長
	株式会社T M オフィス 代表取締役・P R プロデューサー	殿村 美樹	
	コミュニケーション・プランニング c h o c o m a k a 代表	廣瀬 香織	
市町	野洲市政策調整部広報秘書課長	北脇 康久	
	豊郷町企画振興課長	清水 純一郎	
県	滋賀県総合政策部広報課長	藤原 久美子	
	滋賀県県民生活部県民活動生活課県民活動・協働推進室長	板倉 成子	

說明・報告事項

説明・報告事項（1）

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガンの応募状況について

1 愛称・スローガン募集

（1）趣旨

2024年、滋賀県で開催する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の機運を高めるため、広く県民に愛され、滋賀の魅力を県内外に発信できる大会の「愛称」と「スローガン」を募集。

（2）募集期間

平成30年9月20日（木）～平成30年11月12日（月）（54日間）

（3）応募点数

愛称	10,601点	[応募元内訳]	県内 : 9,569点 (90.2%)
			県外 : 1,031点 (9.7%)
			不明 : 1点 (0.1%)
スローガン	10,209点	県内 : 9,175点 (89.9%)	
		県外 : 1,034点 (10.1%)	

（4）応募方法別点数

	<愛称>	<スローガン>
学校関係	8,449点 (79.7%)	8,473点 (83.0%)
郵送	921点 (8.7%)	562点 (5.5%)
ファクシミリ	487点 (4.6%)	486点 (4.8%)
しがネット	744点 (7.0%)	688点 (6.7%)

（5）今後の予定

平成31年1月10日	第12回広報・県民運動専門委員会で最終候補作品 (各5作品程度)を選定
1月16日～31日	一般投票を実施(しがネット受付、学校、ジュニアユースチーム、レイキッズ、子ども県議会等)
2月12日	第13回広報・県民運動専門委員会で入賞作品を決定 <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px;">最優秀賞各1点：賞状・賞金5万円 優秀賞 各3点：賞状・賞金1万円</div>

説明・報告事項（2）

モザイクアートポスターに係る写真の応募状況について

1 趣旨

2024年、滋賀県で開催する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の機運を高めるため、モザイクアートポスターを制作する。広く県内外からモザイクアートポスターに使用する写真を募集し、大会開催の周知を図る。

2 募集期間

平成30年9月20日（木）～平成30年11月30日（金）（72日間）

3 応募点数

応募写真	2,097点	[応募元内訳]	県内	: 1,218点 (58.1%)
			県外	: 115点 (5.5%)
			S N S	: 740点 (35.3%)
			不明	: 24点 (1.1%)

4 応募方法別点数

Twitter	64点 (3.0%)
Instagram	676点 (32.2%)
メール	37点 (1.8%)
しがネット受付	828点 (39.5%)
イベントでの応募	492点 (23.5%)

5 今後の予定

平成31年1月～3月	モザイクアートポスター制作
4月以降	ポスターを県内公共施設、文化・スポーツ施設に掲示



東京都



和歌山県

<先催県での実施例>

第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 マスコットキャラクター競技別公式デザインについて

1. 目的

第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会マスコットキャラクター「キャッフィー」「チヤッフィー」が競技をしているデザインを制作することにより、県民や市町、企業・団体等が使用できるデザインを増やし、活用率を向上させることで両大会の周知につなげ、機運醸成に寄与させることを目的とする。

2. 経過

競技別公式デザインについては、8月2日（木）にプロポーザル方式による審査を行い業者を決定した。その後、競技団体の意見も踏まえたうえでの校正を行い、別添のとおり制作した。

3. 主な使用用途

主な使用用途については、下記のような例を想定している。

- ・県や市町、競技団体が製作する広報ポスター等において使用する。
- ・県や市町、企業が製作する広報グッズ等において使用する。

<他県の使用例>



福井県



愛媛県



福井県



茨城県

マスコットキャラクター競技別公式デザイン

国民スポーツ大会
【正式競技】

1.陸上競技 キャッフィー		
キャッフィー	チャッフィー	セット
2.水泳(競泳) キャッフィー		
キャッフィー	チャッフィー	セット
3.水泳(飛込) キャッフィー		
キャッフィー	チャッフィー	セット
4.水泳(水球) キャッフィー		
キャッフィー	チャッフィー	セット
5.水泳(アーティスティックスイミング) キャッフィー		
キャッフィー	チャッフィー	セット
6.水泳(オープンウォータースイミング) キャッフィー		
キャッフィー	チャッフィー	セット

7. サッカー
キャッフィー

チャッフィー

セット



8. テニス
キャッフィー

チャッフィー

セット



9. ポート
キャッフィー

チャッフィー

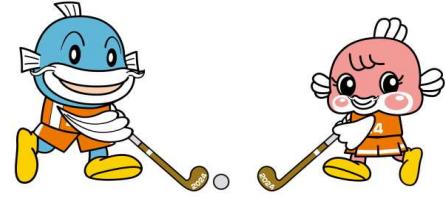
セット



10. ホッケー
キャッフィー

チャッフィー

セット



11. ボクシング
キャッフィー

チャッフィー

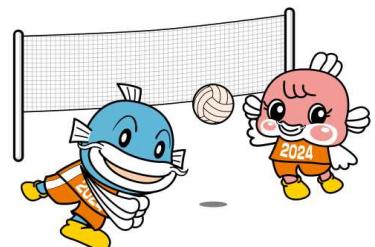
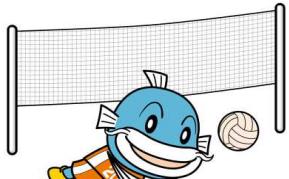
セット



12. バレーボール
キャッフィー

チャッフィー

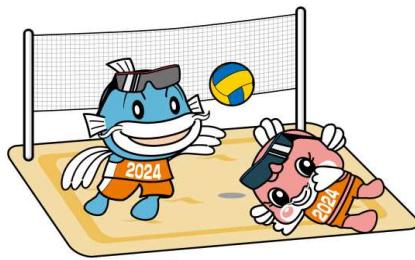
セット



13.ビーチバレーボール
キャッフィー

チャッフィー

セット



14.体操(競技)
キャッフィー

チャッフィー

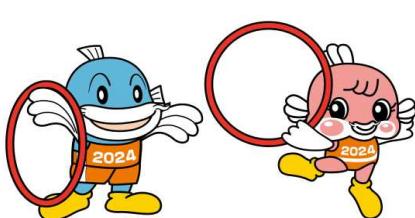
セット



15.体操(新体操)
キャッフィー

チャッフィー

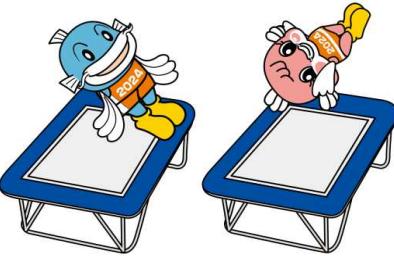
セット



16.体操(トランポリン)
キャッフィー

チャッフィー

セット



17.バスケットボール
キャッフィー

チャッフィー

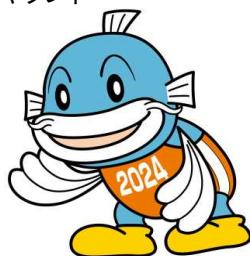
セット



18.レスリング
キャッフィー

チャッフィー

セット



19.セーリング
キャッフィー

チャッフィー

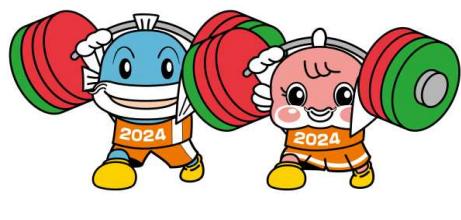
セット



20.ウェイトリフティング
キャッフィー

チャッフィー

セット



21.ハンドボール
キャッフィー

チャッフィー

セット



22.自転車
キャッフィー

チャッフィー

セット



23.ソフトテニス
キャッフィー

チャッフィー

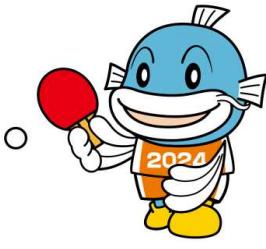
セット



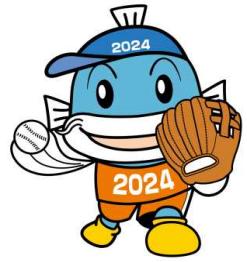
24.卓球
キャッフィー

チャッフィー

セット



25.軟式野球
キャッフィー



チャッフィー



セット



26.相撲

キャッフィー



チャッフィー



セット



27.馬術

キャッフィー



チャッフィー

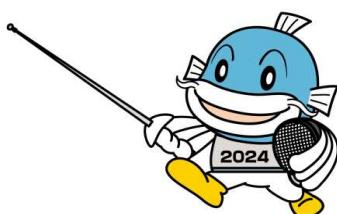


セット



28.フェンシング

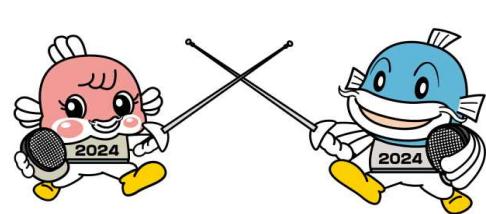
キャッフィー



チャッフィー

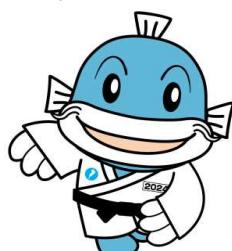


セット



29.柔道

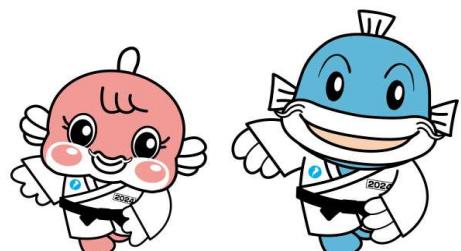
キャッフィー



チャッフィー



セット



30.ソフトボール

キャッフィー



チャッフィー



セット



31.バドミントン
キャッフィー

チャッフィー

セット



32.弓道
キャッフィー

チャッフィー

セット



33.ライフル射撃(CP)
キャッフィー

チャッフィー

セット



34.ライフル射撃(CP以外)
キャッフィー

チャッフィー

セット



35.剣道
キャッフィー

チャッフィー

セット



36.ラグビーフットボール
キャッフィー

チャッフィー

セット



37.スポーツクライミング

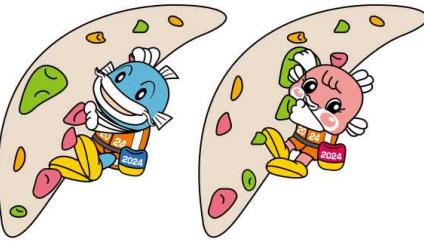
キャッフィー



チャッフィー



セット



38.カヌー(スプリント)

キャッフィー



チャッフィー



セット



39.カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)

キャッフィー

チャッフィー

セット



40.アーチェリー(国民スポーツ大会)

キャッフィー

チャッフィー

セット



41.空手道

キャッフィー

チャッフィー

セット



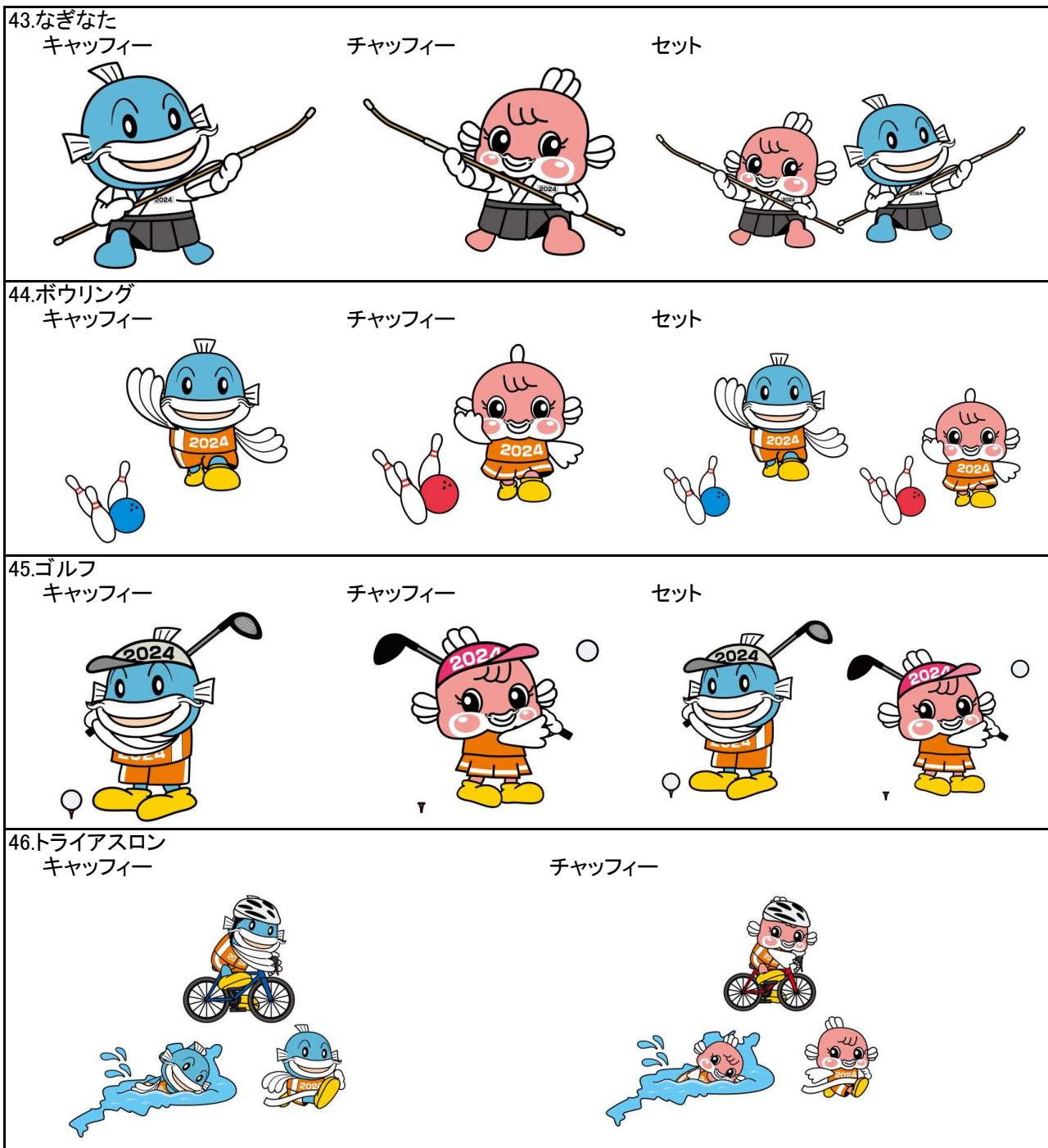
42.銃剣道

キャッフィー

チャッフィー

セット





【特別競技】

47.高等学校野球
キャッパー

チャッパー

セット



【公開競技】

48.綱引

キャッパー

チャッパー

セット



49.ゲートボール

キャッパー

チャッパー

セット



50.武術太極拳

キャッパー

チャッパー

セット

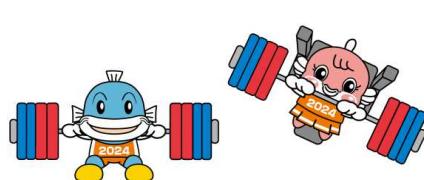
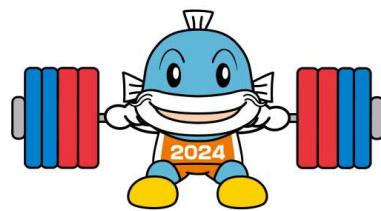


51.パワーリフティング

キャッパー

チャッパー

セット



52.グラウンド・ゴルフ

キャッパー

チャッパー

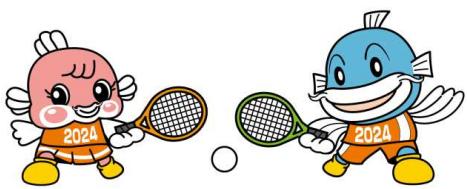
セット



53.バウンドテニス
キャッフィー

チャッフィー

セット



54.エアロビック
キャッフィー

チャッフィー

セット



全国障害者スポーツ大会

【正式競技】

1.陸上競技 ※国民スポーツ大会と共に

キャッフィー

チャッフィー

セット

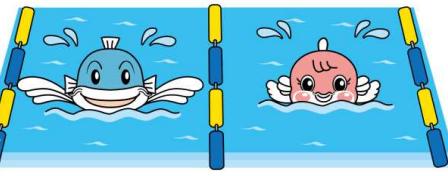


2.競泳 ※国民スポーツ大会と共に

キャッフィー

チャッフィー

セット



3.アーチェリー(全国障害者スポーツ大会)

キャッフィー

チャッフィー

セット

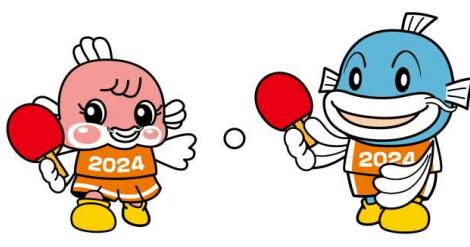


4.卓球 ※国民スポーツ大会と共に

キャッフィー

チャッフィー

セット

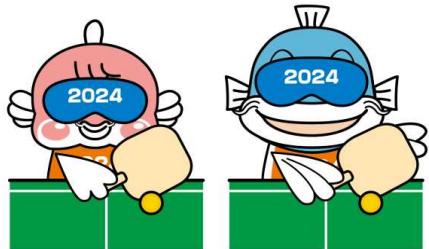


5.サウンドテーブルテニス

キャッフィー

チャッフィー

セット



6.フライングディスク

キャッフィー

チャッフィー

セット

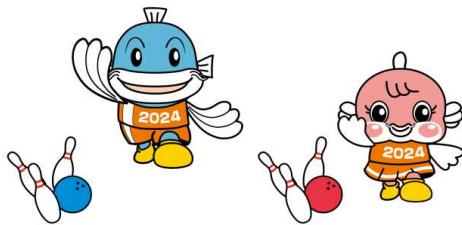
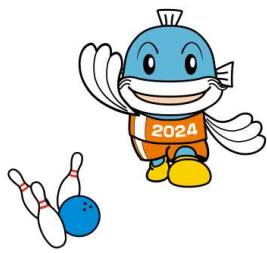


7.ボウリング ※国民スポーツ大会と共に

キャッフィー

チャッフィー

セット



8.バスケットボール ※国民スポーツ大会と共に

キャッフィー

チャッフィー

セット



9.車いすバスケットボール

キャッフィー

チャッフィー

セット



10.ソフトボール ※国民スポーツ大会と共に

キャッフィー

チャッフィー

セット

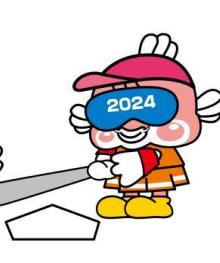


11.グランドソフトボール

キャッフィー

チャッフィー

セット

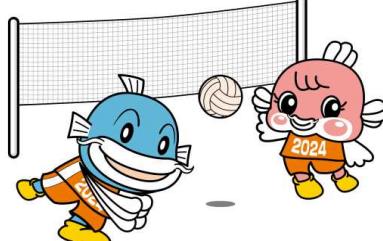
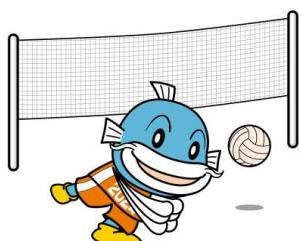


12.バレーボール ※国民スポーツ大会と共に

キャッフィー

チャッフィー

セット



13. サッカー ※国民スポーツ大会と共に

キヤッフィー

チャッフィー

セット



14. フットベース

キヤッフィー

チャッフィー

セット

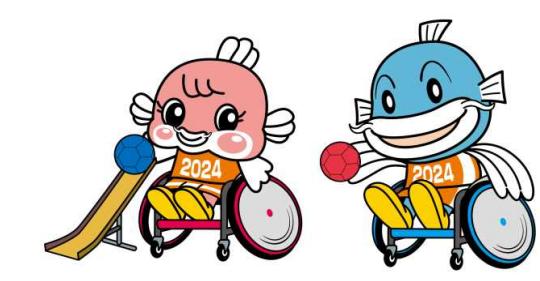


15. ボッチャ

キヤッフィー

チャッフィー

セット



審議事項

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本計画（原案）

第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会県民運動基本方針に基づき、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の県民運動は、県民一人ひとりが、様々な形で大会に参加、協力し、理解を深めることにより、「県民」・「来県者」がともに満足し、「滋賀県」にレガシーを遺す「三方よし」の大会を実現するために、以下の取組を推進します。

また、「健康長寿」、「ボランティア活動の年間行動率」など本県が「日本一」である特徴を活かした取組を展開します。

1 取組

（1）「滋賀といえばこれ！」と思う“もの・こと”で滋賀を訪れる方々を迎え、交流することで、「ええやん滋賀！」と感じてもらえるよう、あたたかいおもてなしをしましょう。

- ・ 琵琶湖を中心とした豊かな自然や歴史、文化、食など滋賀の地域資源でもてなします。
- ・ 福祉先進県として、県民の誰もが、思いやりの心をもって、障害のあるなしに関わらず、訪れる人が不自由なく快適に過ごせるようもてなします。
- ・ 滋賀県選手はもとより、県外の選手に対してもあたたかな声援で応援します。
- ・ 手作りののぼり旗や横断幕などで歓迎します。
- ・ あいさつ運動やマナーアップ運動を展開し、明るい笑顔で元気なあいさつ、親切な応対等、琵琶湖のようにさわやかにもてなします。
- ・ 花いっぱい運動やクリーンアップ運動を展開し、琵琶湖・河川・道路等の環境美化に努め、きれいな街でもてなします。
- ・ 交通安全運動や防犯運動を展開し、安全・安心に過ごせるようにします。

（2）いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方で親しめる「マイスポーツ」を見つけましょう。

- ・ デモンストレーションスポーツや会場地市町等におけるスポーツ教室、各種スポーツイベント等に参加します。
- ・ 障害のあるなしや年齢などに関わらず、誰もが楽しめるスポーツに取り組み、交流を通じ、障害に対する理解を深めます。
- ・ ライフステージに応じたスポーツ活動に取り組み、健康長寿日本一を継続します。
- ・ 両大会にゆかりのある、滋賀のアスリート等と交流します。
- ・ 両大会のイメージダンスを覚えて、踊ります。
- ・ 両大会をはじめとする各種競技会などに出かけ、観戦・応援します。
- ・ 地域のスポーツ活動を応援します。

(3) 大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通して、みんなで一緒に大会や地域を盛り上げましょう。

- ・ ボランティア活動の年間行動者率日本一を活かし、障害のあるなしや年齢に関わらず、県民総参加で取り組みます。
- ・ スマートフォン・パソコン所有率日本一を活かし、大会に関するイベント等の情報をSNS等で発信します。
- ・ 子ども・若者・女性の関心を高める広報やイベントを通じて、両大会の参加を促します。
- ・ 開・閉会式など両大会の関連イベント・行事等に参加します。
- ・ 両大会に関するボランティア活動に、積極的に参加します。
- ・ 両大会をはじめとする競技会などに出かけ、あたたかく応援します。
- ・ 両大会のイメージソングやイメージダンスによって、心をひとつにして盛り上げます。
- ・ 募金や企業協賛で、両大会の開催準備・運営を支援します。

2 取組の進め方

- (1) 県準備（実行）委員会は、全体的な計画や取組を定め、この運動の普及・啓発活動を行うとともに、市町や各種団体等と連携し、全県域における運動を展開します。
- (2) 市町準備（実行）委員会は、地域の特性に応じた計画や取組を定め、地域における普及・啓発活動を行うとともに、地域住民や各種団体等と協力し、市町における運動を展開します。
- (3) 学校や企業、NPO法人、各種団体等は、それぞれの活動の中でその特徴を活かした県民運動を企画し、取組を行うとともに、県および市町ならびに各主体の運動に参加・協力します。

3 主な推進スケジュール

年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
	開催内定		開催決定		リハーサル大会	リハーサル大会 大会開催
計画など	基本県民運動計画	アラクシム運動				
関連イベント	開催内定周知活動		開催決定イベント		開催1年前イベント	開催直前イベント

審議事項（2）

については別冊
にて配布

參考資料

第11回広報・県民運動専門委員会 県民運動基本計画に関する委員からのご意見・御提案

参考資料(1)

県民運動基本計画(原案)		県民運動基本計画に関する委員からのご意見・ご提案	
前 文		県民運動基本計画に反映	アクションプログラム作成時に検討(具体的な取組として)
<p>第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会県民運動基本方針に基づき、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の県民運動は、県民一人ひとりが、様々な形で大会に参加、協力し、理解を深めることにより、「県民」「来県者」がともに満足し、「滋賀県」にレガシーを遺す「三方よし」の大会を実現するために、以下の取組を推進します。</p> <p>また、「健康長寿」、「ボランティア活動の年間行動率」など本県が「日本一」である特徴を活かした取組を展開します。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・統計データの有効活用。(「滋賀県何でも一番」という統計資料を活用) →ボランティア活動の年間行動者率全国1位 →1000世帯当たりのスマートフォン、パソコン所有数全国1位 →前文に反映 ・『三方よし』をキーワードとして使う。 →前文に反映 三方よしとは…「売り手」「買い手」「世間」の関係。近江商人の教え。「売り手」と「買い手」がともに満足し、さらには「世間にに対して社会貢献」もできるのが良い商売であるということ。 両大会で関連付けするとすれば…「売り手=県民」「買い手=来県者」「世間=滋賀県」として。 	
1 取組	取組内容		
(1) 「滋賀といえばこれ！」と思う“もの・こと”で滋賀を訪れる方々を迎え、交流することで、「ええやん滋賀！」と感じてもらえるよう、あたたかいおもてなしをしましょう。	① 琵琶湖を中心とした豊かな自然や歴史、文化、食など滋賀の地域資源でもてなします。 ② 福祉先進県として、県民の誰もが、思いやりの心をもって、障害のあるなしに関わらず、訪れる人が不自由なく快適に過ごせるよう配慮します。 ③ 滋賀県選手はもとより、県外の選手に対してもあたたかな声援で応援します。 ④ 手作りののぼり旗や横断幕などで歓迎します。 ⑤ あいさつ運動やマナーアップ運動を展開し、明るい笑顔で元気なあいさつ、親切な応対等、琵琶湖のようにさわやかにもてなします。 ⑥ 花いっぱい運動やクリーンアップ運動を展開し、琵琶湖・河川・道路等の環境美化に努め、きれいな街でもてなします。 ⑦ 交通安全運動や防犯運動を展開し、安全・安心に過ごせるようにします。	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史を取り入れたおもてなしの取組の実践。(『万葉のふるさと』等) →取組内容①に反映 ・琵琶湖のようにさわやかなおもてなし →取組内容⑤に反映 ・滋賀県は、福祉先進県。『福祉の心』を表現できる文言の追加。 →取組内容②に反映 ・琵琶湖から連想されるものからイメージを膨らませる。 →取組内容①・⑤・⑥に反映 ・県の取り組みと、琵琶湖から連想されることやものをマッチングした事業の展開を考案。 →取組内容全体・アクションプログラムに反映 ・子どもたちが、『自分たちも運営の主役だ』と感じられる、キャッチフレーズや取組の実践。 →取組内容③・④・⑤・⑥に関連 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史を取り入れたおもてなしの取組の実践。(『万葉のふるさと』等) ・どこにいってもおいしい水があることをPR。 ・滋賀県はお米が美味しい。「国体米」のようなブランドを作り、PRする。 ・県の取り組みと、琵琶湖から連想されることやものをマッチングした事業の展開を考案。 ・健康しがメニューの考案。飲食店や学校給食などに反映。 ・県民全体で、滋賀の伝統食などを取り入れたレシピやメニューを考案。 ・滋賀の発酵食のPR。
(2) いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方で親しめる「マイスポーツ」を見つけましょう。	① デモンストレーションスポーツや会場市町等におけるスポーツ教室、各種スポーツイベント等に参加します。 ② 障害のあるなしや年齢などに関わらず、誰もが楽しめる「パリアフリースポーツ」に取り組み、交流を通じ、障害に対する理解を深めます。 ③ ライフステージに応じたスポーツ活動に取り組み、健康長寿日本一を継続します。 ④ 両大会にゆかりのある、滋賀のアスリート等と交流します。 ⑤ 両大会のイメージダンスを覚えて、踊ります。 ⑥ 両大会をはじめとする各種競技会などに出かけ、観戦・応援します。 ⑦ 地域のスポーツ活動を応援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の有無に関係なく、誰もが楽しめる、パリアフリーのスポーツを実践。 →取組内容②に反映 ・イベントなどで、子どもとトップアスリートが交流できる機会の創出。 →取組内容④に反映 ・滋賀オリジナル体操の考案。 →取組内容⑤に反映 ・私の一押しスポーツを作る。 →取組内容③に反映 ・地域やグループ単位で、応援するスポーツを決めて応援。 →取組内容⑥・⑦に反映 ・子どもたちが、『自分たちも運営の主役だ』と感じられる、キャッチフレーズや取組の実践。 →取組内容全体に関連 	
(3) 大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通じて、みんなと一緒に大会や地域を盛り上げましょう。	① ボランティア活動の年間行動者率日本一を活かし、障害のあるなしや年齢に関わらず、県民総参加で取り組みます。 ② スマートフォン・パソコン所有率日本一を活かし、大会に関するイベント等の情報をSNS等で発信します。 ③ 子ども・若者・女性の関心を高める広報やイベントを通じて、両大会の参加を促します。 ④ 開・閉会式など両大会の関連イベント・行事等に参加します。 ⑤ 両大会に関するボランティア活動に、積極的に参加します。 ⑥ 両大会をはじめとする競技会などに出かけ、あたたかく応援します。 ⑦ 両大会のイメージソングやイメージダンスによって、心をひとつにして盛り上げます。 ⑧ 募金や企業協賛で、両大会の開催準備・運営を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・私の日を一日設ける。 →取組①・④・⑤・⑥に反映 ・子どもたちが、『自分たちも運営の主役だ』と感じられる、キャッチフレーズや取組の実践。 →取組内容③・④・⑤・⑥・⑦に関連 ・年代によっては、企業としての参加や協力も必要。 →取組内容①・⑤・⑦・⑧に反映 ・統計データの有効活用。(「滋賀県何でも一番」という統計資料を活用) →取組内容①・②に反映 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンプラリーなどの実施。(参加したという証が残るもの) ・SNSによる情報の発信。 ・俳句や川柳などの募集。

市町担当者会における議題等に係る意見等について

参考資料(2)

No.	市町名	議題等	区分	意見・質問の内容	滋賀県の考え方	連絡会
5	竜王町	県民運動基本計画(原案)	意見	大会の円滑な運営のためには、多くのボランティアが必要となり、今後、町としてボランティアの募集や受け入れを計画しておりますが、より多くのボランティアを確保するため、県としての広域的な窓口の設置等を希望する。	ボランティアについては、現在県のスポーツ支援事業において、業務委託を行い、人材の確保に努めているところ。確保した人材は、国スポ・障スポ開催時はもちろんのこと、県内で開催されるスポーツイベントでの活用を行っていく予定。ご意見のとおり、国スポ・障スポ開催時には、多数のボランティアが必要であり、県で所有しているボランティアの情報も、会場地市町に提供することを検討していきたい。	第11回

平成 30 年(2018 年)5 月 21 日
第 6 回 常任 委員会 決定

第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本方針

1 目的

第 79 回国民体育大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」といいます。）の開催に向けて、県民一人ひとりが身近なことから関わって、「大会を盛り上げよう！」という気持ちが滋賀県内に大きく広がり、滋賀を訪れる方々をあたたかく迎える人と地域の機運を高めるために、みんなで取組を進めます。

また、大会の開催を契機に、生涯にわたって気軽に親しめる「マイスポーツ」の発見や、その活動を通じて生まれる様々な人との交流の輪を広げるとともに、滋賀の良いところを発信することで自分が住む地域の魅力を再発見し、滋賀を愛するところを育て、その運動が大会終了後も人や地域に定着することを目的とします。

2 基本目標

(1) 「滋賀といえばこれ！」と思う“もの・こと”で滋賀を訪れる方々を迎え、交流することで、「ええやん滋賀！」と感じてもらえるよう、あたたかいおもてなしをしましょう。

(2) いつまでも健康でいられるよう、「する」「みる」「支える」といった様々な関わり方で親しめる「マイスポーツ」を見つけましょう。

(3) 大会やイベント会場に足を運んだり、ボランティア活動に参加するなどの関わりを通じて、みんなで一緒に大会や地域を盛り上げましょう。

3 運動の進め方

県民の方々や企業・団体のみなさんに運動が広がるよう、県・市町・競技団体はもとより、県準備（実行）委員会の構成員は互いに連携・協働しながら取り組みます。

県民運動基本計画・アクションプログラム策定に向けてのスケジュールについて

年 月	専門委員会における審議内容	事務局の動き
H30. 8. 30	第 11 回広報・県民運動専門委員会 ・県民運動基本計画の方向性について	
H30. 9～12		<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画（原案）の作成 ・市町担当者会（9/27）で基本計画（原案）の説明、意見照会 ・全国障害者スポーツ大会専門委員会委員へ基本計画（原案）について意見照会
H31. 1. 10	第 12 回広報・県民運動専門委員会 ・県民運動基本計画（原案）検討	
H31. 1 中旬		<ul style="list-style-type: none"> ・意見を反映し、基本計画（案）の作成 ・市町へ基本計画（案）について意見照会
H31. 1. 24		<ul style="list-style-type: none"> 全国障害者スポーツ大会専門委員会 ・基本計画（案）の説明
H31. 2. 12	第 13 回広報・県民運動専門委員会 ・県民運動基本計画（案）審議	
H31. 4	第 14 回広報・県民運動専門委員会	
H31. 5	第 7 回常任委員会・総会 ・県民運動基本計画（案）審議・策定	
H31. 6～		<ul style="list-style-type: none"> ・アクションプログラム（案）の検討 ・市町・団体などへの意見照会、集約
H31. 9 前頃	第 15 回広報・県民運動専門委員会 ・アクションプログラム（案）審議	
H32. 3 前頃	第 16 回広報・県民運動専門委員会 ・アクションプログラムの策定	